

令和 6年度

事務事業評価表 ( 令和 5年度 の実績評価)

記入年月日  
令和 6 年 4 月 5 日

Table with columns for 事務事業名, 事業区分, 担当, 政策体系, 予算科目, 法令根拠. Includes details for '青少年相談員運営事業' and '青少年の健全育成'.

(Do) 1. 事務事業の現状把握 (その1)

Table with 2 columns: ①事務事業の概要 (事務事業の全体像) and ②担当が行う業務の内容・やり方・手順. Includes a detailed list of activities and dates.

(2) 事務事業の手段・対象・意図と各指標、指標値の推移

Table with columns for ①手段, ②対象, ③意図, and performance indicators (04-08年度) for various metrics like '青少年の健全育成に協力する店舗訪問数'.

Table for (3) 投入量 (事業費) の推移, showing financial data for 04-08 years and total investment amount.

Table for 事業費の内訳, comparing 05年度実績 (Actual) and 06年度予算 (Budget) for items like 報償費 and 需用費.

Table for (4) 当該年度の実施内容, detailing implementation activities for 06 and 07 years.

事務事業名	青少年相談員運営事業	事務事業No.	20303000655	所属課	生涯学習課
(5) この事務事業を開始したきっかけは、いつ頃どんな経緯で開始されたのか？ 開始時期あるいは5年前と比べてどう変わったのか？					
地域における青少年対策推進の中核として活動するため、昭和38年に青少年相談員制度が設置された。その後、昭和56年に青少年(5~19歳)200人に1人の基準が設けられたが、設置基準は平成12年に廃止となった。現在は茨城県青少年健全育成等に関する条例及び桜川市青少年相談員設置規則に基づき活動している。					
(6) この事務事業に対して関係者(住民、議会、事業対象者、利害関係者)からどんな意見や要望が寄せられているか？					
平成27年度より巡回及び下校指導を各中学校の通学路で実施している。中学生の下校の様子が伺えたりするため非行防止につながり相談員の活動に最適である。					

【See】 2. 評価の部 \*原則は事前評価。

評価項目	
改革改善を行う	①政策体系との整合性 (この事務事業の目的は市の政策体系に結びつくか？意図することが結果に結びついているか？)
	<input checked="" type="checkbox"/> 結びついている 地域の連携強化を図り、相談・支援体制を充実することで、ふれあいのある家庭づくりを推進することができる。
有効性	②公共関与の妥当性 (なぜこの事業を市が行わなければならないのか？税金を投入して、達成する目的か？) (法定受託事業はその名称)
	<input checked="" type="checkbox"/> 妥当である 青少年の健全育成及び非行防止等に繋がることから妥当である
効率性	③成果の向上余地 (成果を向上させる余地はあるか？成果の現状水準とあるべき水準との差異はないか？何が原因で成果向上が期待できないのか？)
	<input checked="" type="checkbox"/> 向上余地がある 地域の方に青少年育成に関心をもっていただき、相談等が行いやすい環境を整えることが求められている
公平性	④廃止・休止の成果への影響 (事務事業を廃止・休止した場合の影響の有無とその内容は？)
	<input checked="" type="checkbox"/> 影響有 相談体制が充実しなくなることで、非行・犯罪が増加し、青少年の健全育成が図られなくなるため廃止・休止はできない
公正性	⑤類似事業との統廃合・連携の可能性 (類似事業や統廃合の可能性はありますか？(市以外の取り組みも含む)) (他に手段がある場合) ⇨ 具体的な手段、事務事業名
	<input checked="" type="checkbox"/> 余地がない 青少年育成桜川市民会議役員及び学校警察連絡協議会員としても活動しているためすでに連携している
公正性	⑥事業費・人件費の削減余地 (成果を下げずに事業費を削減できないか？やり方を工夫して延べ業務事業を削減できないか？)
	<input checked="" type="checkbox"/> 削減余地がない 県からの店舗訪問業務補助金が削減されているので、活動、研修等に支障をきたすためこれ以上の削減余地はない
公正性	⑦受益機会・費用負担の適正化余地 (事業の内容が一部の受益者に偏っていて不公平ではないか？受益者負担が公平・公正になっているか？)
	<input checked="" type="checkbox"/> 公正・公平である 市内の青少年を対象にしているため公正・公平である

【Plan】 3. 評価結果の総括と今後の方向性(次年度計画と予算への反映)

(1) 1次評価者としての評価結果	(2) 全体総括(振り返り、反省点)																										
①目的妥当性 <input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地あり ②有効性 <input type="checkbox"/> 適切 <input checked="" type="checkbox"/> 見直し余地あり ③効率性 <input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地あり ④公平性 <input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地あり	桜川市民会議及び学警連としても活動しているため、今後も効果的な活動ができるよう相互に協力・連携していく。																										
(3) 今後の事業の方向性	(4) 改革・改善による期待成果																										
<input type="checkbox"/> 終了 <input checked="" type="checkbox"/> 継続 <input type="checkbox"/> 改革改善を行う <input type="checkbox"/> 現状維持 <input type="checkbox"/> 廃止 <input type="checkbox"/> 休止	(複数回答可) <input type="checkbox"/> 目的の再設定 <input type="checkbox"/> 効率性の改善 <input checked="" type="checkbox"/> 有効性の改善 <input type="checkbox"/> 公平性の改善 <input type="checkbox"/> 統廃合ができる <input type="checkbox"/> 連携ができる																										
(5) 改革, 改善を実現する上で解決すべき課題(壁)とその解決策 相談員の活動を周知していく。また、地域全体で青少年を見守る対戦を構築していく。	<table border="1"> <tr> <td colspan="2" rowspan="2"></td> <td colspan="3">コスト</td> </tr> <tr> <td>削減</td> <td>維持</td> <td>増加</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">成果</td> <td>向上</td> <td></td> <td>○</td> <td></td> </tr> <tr> <td>維持</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td rowspan="2">低下</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </table>			コスト			削減	維持	増加	成果	向上		○		維持				低下								
				コスト																							
		削減	維持	増加																							
成果	向上		○																								
	維持																										
低下																											
(6) 事務事業優先度評価結果	②																										
成果優先度評価結果	②																										

【Check】 4. 確認及び改革改善に向けての指摘事項

(1) 課長評価	(2) 部長確認及び評価 (課長評価により、C、D判定及び確認が必要な場合)
課長確認後の評価 <input checked="" type="checkbox"/> B A: 継続(現状維持) C: 終了、廃止、休止 B: 継続(改革改善を行う) D: 2次評価へ提出	確認欄 <input checked="" type="checkbox"/> 確認